

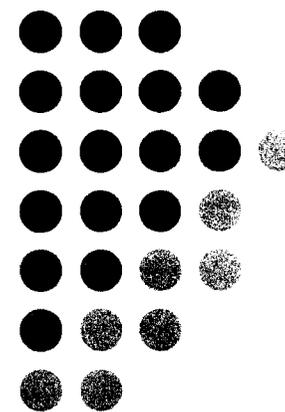
家族の視点から多様な「介護」の 安心と希望を考える

2008.10.1

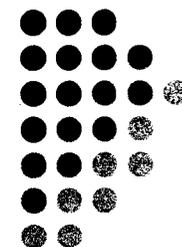
NPO法人パオッコ

離れて暮らす親のケアを考える会

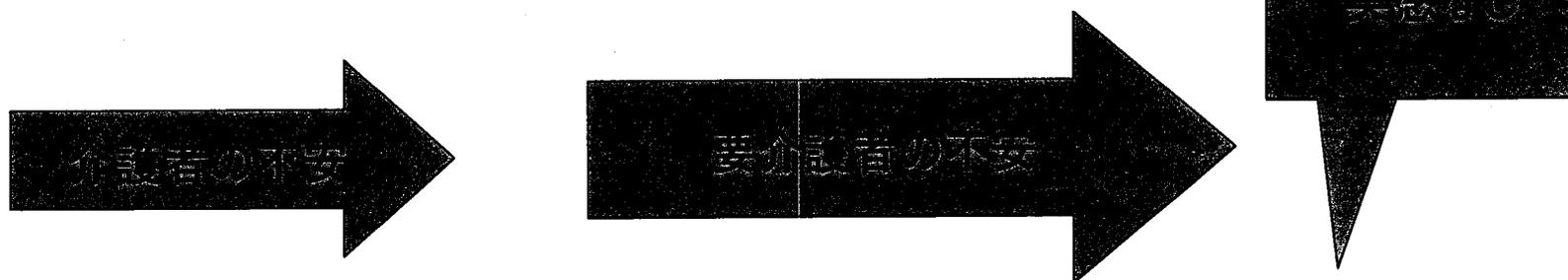
太田差恵子



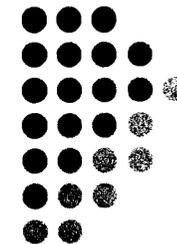
「介護」とは 生きることそのもののサポート



- 親が人生のまっただなかにいるのと同様
 - 子世代も自身の人生のまっただなか。
- 「介護」を最優先できない事情もある
- が、現実には「どうしたらいいの？」の連続。
- 「どうしたらいいの？」は、不安の増殖！増殖！
- **家族を追い込まないで！**

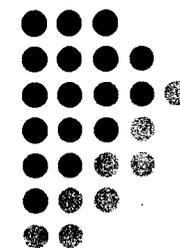


Aさん



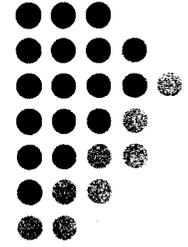
母は入院中。父は実家にひとり。父は腰痛のため毎日通院。肺気腫もある。眠れない、食べられない、気力が出ないと毎日電話がかかってくる。Aさん自身も糖尿病などを患い元気とはいえない。どうしたらいいの。

Bさん



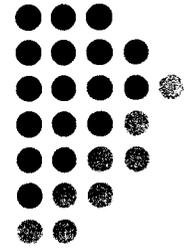
両親は2人暮らし。父は脳梗塞によるもの忘れ。おむつ。母はかなりの心配性で、精神科に通院。父親はデイケアに週に3回通うが、在宅中の世話は母ひとりには負担。Bさんが遠距離介護をするが、都合がつかないこともある。どうしたらいいの。

Cさん



両親は2人暮らし。要介護5の父を、要介護1でアルツハイマーの母がみている。弟と交互に遠距離介護。母は近所の内科でアリセプトと睡眠薬を処方されている。睡眠薬を飲むと妄想が起こるので飲ませたくない。医者に言っても「これ以上いい薬はない」と処方をやめない。母に飲むなといっても飲んでしまう。どうしたらいいの？

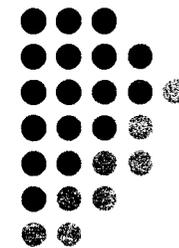
Dさん



独居60代の父親が、リハビリテーション施設を退院予定。老人保健施設にはいる申請しているが、空きがなく、当面在宅で過ごせといわれる。が、ケアマネジャーに相談したところ、嚥下障害があるので、在宅での訪問介護は引き受けられないといわれた。どうしたらいいの？

仕事を辞めて、みろっていうこと？

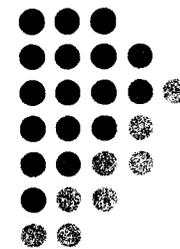
仕事を辞めたら食べていけない。



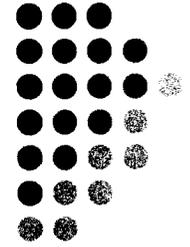
Eさん

独居の母は要介護1。リウマチのほか、病気あり。週に2回デイサービスに通っている。1か月ほど前に心不全で突然入院。容態が落ち着き、病院から退院をせまられている。Eさんはシングルで子どもが2人。長女は障害があり車いすを利用。母親を在宅で介護できる状況になく老人保健施設へと思っているが、満員で無理のよう。

Fさん

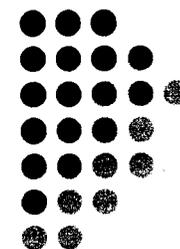


シングルの叔父は認知症で異常行動あり。透析も受けている。認知症があるので、透析での入院はできず、透析していると施設入居も容易でない。市の福祉事務所の担当者は、問題が起こるたび、姪であるFさんに電話をかけてくる。Fさんの父親も認知症で介護中。叔父のことまで世話しなければならずFさんはノイローゼになりそうと……。



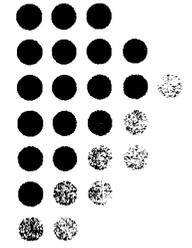
Gさん

義母(80代)は独居。ショートステイ、訪問入浴などを利用。ヘルパー導入は本人が拒否。日中は近所の人やかかりつけの医師も近所にいるから大丈夫だが、夜間の心不全などが心配。医師からも「夜間は誰かいた方がいい」と言うが、「できない」から困っているんです…。



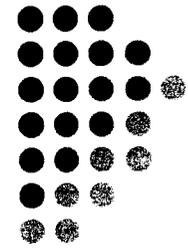
Hさん

実母(80代)は独居。要介護2。最近認知症が進んでいる。日中はヘルパーや近居の妹が世話するが、ひとりになる夜間に鍵を開けて徘徊するようになった。遠くまで行き、警察から連絡を受けることも。夜、ひとりがさみしいのかもしれない。



番外編 80代独居女性

ひとり暮らしがさみしく、どこかホームにはいりたい
と思って、パンフレットなどを集めた。有料ホームを
友だちと見学にいった。きれいでホテルのようだった。
でも、入居者と話すと、「自由がない」「子どもた
ちが安心して、来なくなった」というグチばかり。
ひとりで生活できる幸せを実感！
もうちょっとがんばってみるつもり。



「どうしたらいいの」を減らす方法

要介護者も介護者も生きている人間！

(サポートがない限り、追い込むことに。)

24時間体制で正確な情報提供 & 不安の受け入れ & 緊急時出動・預かりなどの「サポート実践」
がなされる体制の確保(実践要なので「地域」に)。

適切な判断のできる優秀な人材が要←介護従事者の処遇改善が優先

(現状: 優秀なケアマネジャーに出会うと幸運だが、そうでない場合も多い。)

家族の悩み: 「いいケアマネジャーと出会う方法は?」「忙しそうなケアマネジャーに要望を言う
のは申し訳ない、嫌われるのでは」)

■家族がいるとは限らない。シングル増加。老老介護、遠距離介護など家族の形態が変化。つまり、個別
対応が必要。同居でも日中独居が中心。

たとえ家族が居なくても、

要介護者が尊厳をもって生きていける体制⇒誰もが安心して老いるために必須

イメージ...

- 各地域に小規模多機能ホーム
- 地域包括支援センター、ヘルパー、デイ、施設、病院、ボランティアセンター等のネットワーク連合体